

# おさ"記。



Don't judge a book  
by its cover.

尾崎 干力

はじめに。

---



—説明という名の弁解—

このらくがきたちは私の日常生活でのつまみずにはいられない自分の弱み、世の中へのもによもによなどを好き勝手に書きなぐった、本当の意味でのらくがき帳です。ひどいです。もろもろ自分軸&自分尺。

こんなにやらかして...この人アホだなあ～的なユルい感じで読んでいただけると幸いです。喜びます。でも私自身にMっ気はないです。あるのは茶目っ気だけです。ではどーぞ。



# おぐしにまつわるエトセトラ。



彼女のすごいところといえば、  
その屋強い髪質と強靱な首  
のかと思うのは私  
だけだろうか？



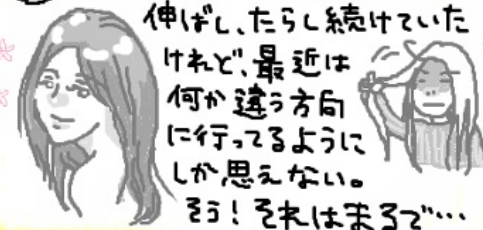
① どうしようもなく髪が  
伸びました。



② もはや  
のれん。

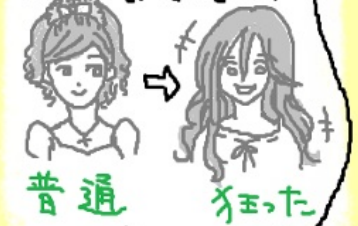


③ "キレイなおねいさん" 目指して  
伸ばしたら、続けていた  
けれど、最近は何か違う方向  
に行ってるように  
しか思えない。  
どう！それはまるで...



④ イギリスの大文豪  
シェイクスピアの"ハム  
レット"に登場する狂  
女になった美人さん、  
オファリアのような。

(あ、狂った人のヘアス  
タイルがモサモサ的  
なイメージ。)



ゴメンなさい、本マに！

⑤ いや！むしろ  
ハッキングウォーキン  
グのキューちゃん。



⑥ 年が明けるまでには何とかせねば！  
毎日起きぬけのおぐしがヒサン  
な。もう短くしようかなー。



※ 説明しよう！ラプンツェルとは、塔の上にこめられた少女がとあるXンズ(あ、人  
なのでマンドですが)と出会ってマジョの呪いで(といっても髪の毛をよじ登ってくるのですが)、  
恋におちて...!?的なストーリーです。ディズニーで映画化(しかも3D!!でたー)され  
日本では2011年の3月に公開されるみたい。ちょっとたのしみ。はやくDVDでみたい。  
(長い髪つながりで紹介しました。) へ オイ!!

# 結局 着る人しだい。

…と信じていた、本マに。



ALTER



愛の差(笑)

いちごジャムだよ。

だがペイントクオリティ。

モデル(のっぺり)

この足・手と見ると短さ。そこはかとなる

① @ ンハーで昔くさんのファッションセンスを笑う企画をみた。…  
スゴかった。しかし一般女子で勝負って  
フライアウェイなカーデ。



未来けいさつな  
グラスサン。



オシャはぎる  
柄の暴力。

なったとしたら、  
正直言、で…

特に笑った3つ。

② 負ける気が  
しねえ…(ゴクリ)



③ その2日後に今度はオヤジ服を  
モデルが着る企画をみた。…  
イケた。(左図)  
なぬーんだ結局着る人がイケ  
たら…、で待てよ。でコトは…

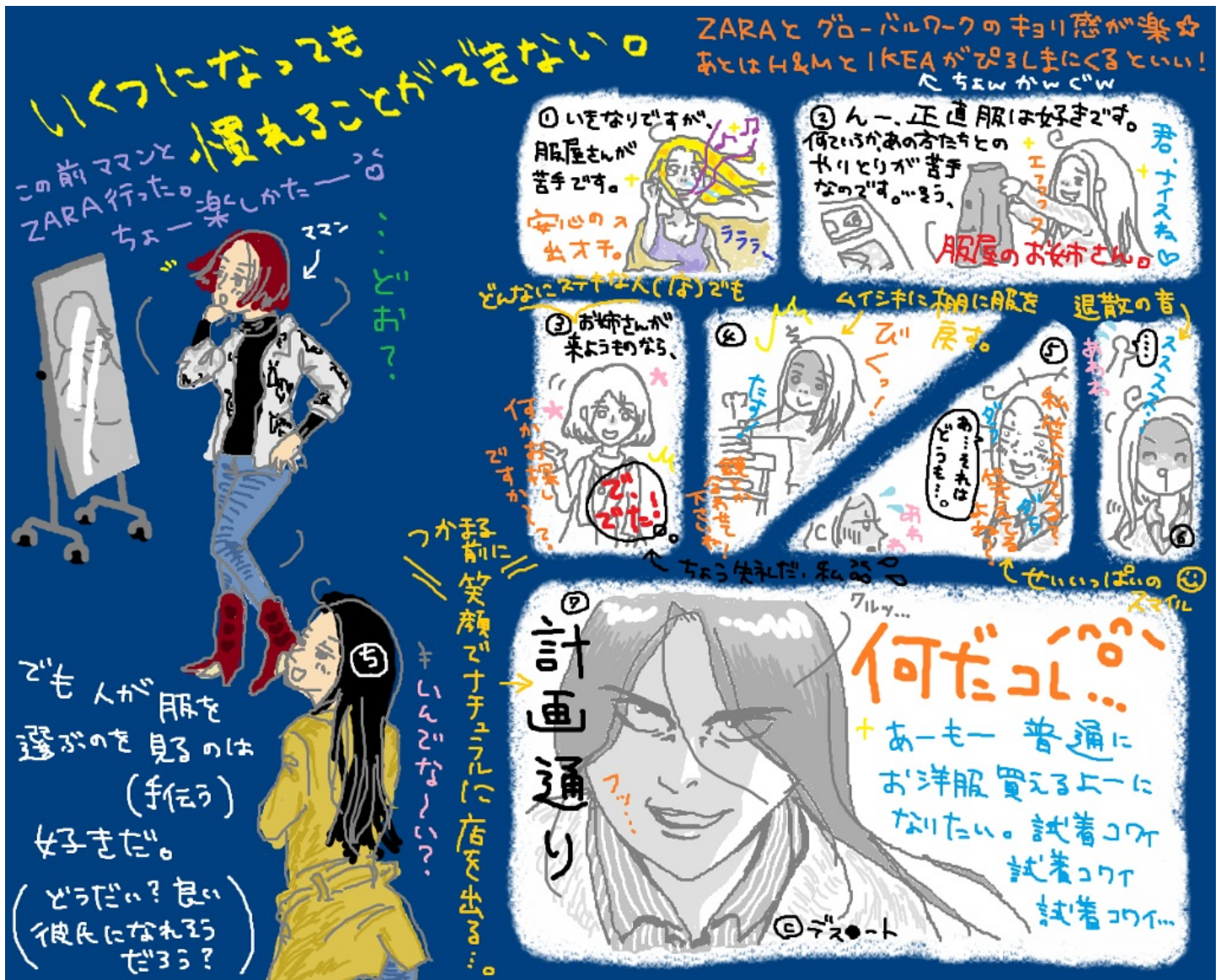
④ 自分に自信持てる位、外身  
みがくかセンスみがくかせよ  
この…ってコトかー!?



何かがんばれ、私よ。









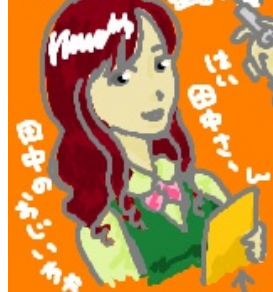
# FU☆HEN BIN

～変わらないうの  
が、ココにある～

時代  
よめ

「気づき」  
友人には医療従事者が多い。  
↑「親が」を言わ  
もう地元で  
ベトナムパラダイス  
をつくるという

THE★フルビュティ  
女医たま。



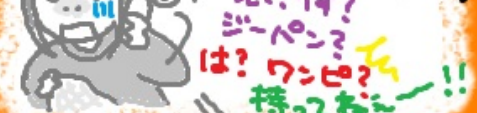
どんな  
ザルゲーだよ!!  
そんな...  
サイコーだ  
だ!!



① 年明けに同窓  
会がありました。



② ホテルが会場と知り、ひ  
るむも 友人とギリギリまで  
相談し... (ケタイ  
さまさま)



③ 結局いつもの  
格好に落ちつく。

悲しきかな...  
私の オシャレ



④ おそろおそろ  
まわりを見渡す  
と...



⑤ 大人  
ばうかし。

ださじ  
もんじ  
の。

⑥ その後もキレイになった女子たち  
につれまわされたり  
からまわされたり



⑦ 312  
さあめつけの...



⑧ ちょw 8年前!!



⑨ でも、楽しかった  
のでまたあったら  
参加したいです。

↑ おしまい。  
小学生のえにっきか!













はじめに。

---



—注意とごめんなさいs—

このイラストエッセイ的なものは、英文学と活字（でもあんま本読まない、もっぱらマンガ派）好きの私が電子書籍の台頭によりすっかりかすんでしまった紙媒体の文学作品たちの将来を憂いて...もっとたくさんの人に割と古めの作品を読んでもらえたらなぁと思って勝手に解釈して描いたものです。いわば個人のらくがきです。ですから、変な解釈やちょっと気持ち悪い発言は山のようになると考えられます。先に謝っておきます。ごめんなさい。ここはこうでしょうがおバカ！と思っても笑って許して下さいな（ペロッ☆）

あまり参考にならないことをつらつらぐちゃぐちゃしていますし、やっちゃった感は否めませんが...結構本人は楽しんで描いてるので、温かい目で見守ってください。ごめんなさい。

世間で古典とか言われている作品のうち、描きたいものから順に...と考えていますが、何しろ読書のペースが遅い！ごめんなさい。

きっかけはここ（高校生）の一言。「古典はあんまり...」負けないぞ！と思った。だからやっちゃった。ごめんなさい。

これ見た人が本屋さんや図書館で探してくれると嬉しい。...調子乗りました、ごめんなさい。

# The Encounter (from *Dubliners* by James Joyce)

